



Z-800 III

ステージフォグマシン 取扱説明書

- 日本語



株式会社サウンドハウス

1. はじめに.....	1
2. 安全上の注意.....	1
3. 梱包内容と確認.....	4
4. 各部の名称	5
5. 銘板情報.....	5
6. フォグ液	5
7. 設置と手動操作.....	7
8. 操作設定	7
9. 本機の状態	7
10. Z-10 有線リモコン（標準）	8
11. Z-40 タイマー付き有線リモコン（オプション）	9
12. Z-50 ワイヤレスリモコン（オプション）	9
13. 点検とお手入れ	11
14. 仕様	11
15. 保証に関する免責事項	12
16. 本体寸法	13
付録I - 接地方法	14



Z-800 III

取扱説明書

1. はじめに

本機を操作する前に、本取扱説明書を最後までお読みください。また、いつでも参照できる場所に保管してください。本書では、本機を安全に設置・操作する方法、および本体に表示されたラベルについて説明します。問題が発生した場合は、直ちにお近くの Antari の販売店へお問い合わせください。

2. 安全上の注意

 危険	回避しない場合、死亡または重傷に至ります。
 警告	注意事項を守らない場合、死亡または重傷に至るおそれがあります。
 注意	予防措置を取らない場合、軽傷または中程度の傷害を負うおそれがあります。

危険

- 必ず本機の定格に合った電圧へ接続してください。誤った電圧に接続すると、感電ややけどなどの重大な事故につながるおそれがあります。
- 感電を防ぐため、必ず保護回路に接続し、正しく接地してください。接地方法については、11ページの付録Iを参照してください。
- 電源コードを束ねたまま使用しないでください。火災の原因となるおそれがあります。
- 運転中は、人、動物、火気に向けて噴射しないでください。

警告

- 本機のノズルは非常に高温になります。運転中はノズルから50 cm以上離れてください。
- 本機は、平らで水平な硬い面の、十分に換気された場所で使用してください。本機の周囲に50 cm以上の空間を確保し、付近に可燃性ガスや可燃物がないことを確認してください。
- 本機を分解、修理、改造しないでください。破損、故障、感電、火災の原因となるおそれがあります。
- 本機は、成人または専門知識を持つ方のみが操作してください。身体・知覚・精神能力

が低下している方、経験や知識が不足している方（子どもを含む）の使用は想定していません。

- 運転中は本機から離れないでください。その場を離れるときは、すべての電源を切ってください。
- 子どもが本機で遊ばないよう、必ず監督してください。
- 本機を上下逆さまにしたり、傾けたりして使用しないでください。破損や故障の原因となるおそれがあります。
- フォグ液は、直射日光を避け、換気のよい屋内で、子どもの手の届かない場所に保管してください。目に入った場合や誤飲した場合は、直ちに医師の診察を受けてください。

注意

- 本機は常に乾燥した状態に保ってください。防水仕様ではありません。水、雨、湿気の多い環境にさらさないでください。
- 電源コードを差し込む前に、コンセントに破損や緩みがないことを確認してください。
- 電源コードが損傷した場合は、Antari または販売店に交換を依頼してください。それ以外の交換を行うと保証が無効になります。
- 運転前にフォグ液タンクへ液が入っていることを確認してください。液がない状態でポンプを空運転すると、過熱や故障の原因となります。
- 運搬前にフォグ液を抜き、タンクを空にしてください（購入時の梱包材の使用を推奨します）。
- 本機は屋内専用です。
- 電圧が不安定な場所では使用しないでください。
- 異音や異常が発生した場合は、直ちに電源を切って電源コードを抜き、お近くのAntari 販売店へお問い合わせください。
- 可動部には触れないでください。
- Antari が推奨または販売する付属品のみを使用してください。
- 本機を使用しないときは電源を切ってください。長期間使用しない場合は、電源コードを抜いてください。
- 電源を切るときは、すべての操作部をオフにしてから、プラグをコンセントから抜いてください。
- コードを引っ張って抜かないでください。プラグ本体を持って抜いてください。
- 点検または清掃の前に、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- コードやプラグが損傷している場合、本機が故障した場合、落下などにより損傷した場合は使用しないでください。最寄りの認定サービス施設へ返送し、点検、修理、電氣的または機械的な調整を依頼してください。
- 本機の寿命を保つため、Antari 製フォグ液のみを使用してください。他の液体や添加剤を使用すると、ヒーターが詰まり故障するおそれがあります。

運転前に本体の警告ラベルをすべてお読みください。表示内容は次のとおりです。

上部カバー表示

警告！

高温ノズル！50 cm以上離れてください

背面カバー表示

警告！

ヒューズ交換前に電源を切ること。

成人の監督下でのみ使用すること。

液なしで運転しないこと。

屋内専用。乾燥状態を保つこと。

内部に使用者が修理できる部品はありません。

液体

メーカー指定の液体のみを使用すること

注意！

可燃性物質を絶対に加えないこと

3. 梱包内容と確認

製品を受け取ったら、箱を慎重に開梱し、正しいモデルであること、およびすべての部品が揃っていることを確認してください。輸送中の破損や欠品がある場合は、お近くの販売店へ連絡し、購入時の梱包のまま点検に出してください。

3.1 梱包内容

Z-800 III フォグマシン ×

1 電源コード × 1

Z-10 有線リモコン × 1

取扱説明書 × 1（または本体のQRコードを読み取り）

3.2 オプションアクセサリ

品番	説明
Z-40	タイマー付き有線リモコン
Z-50	ワイヤレスリモコン

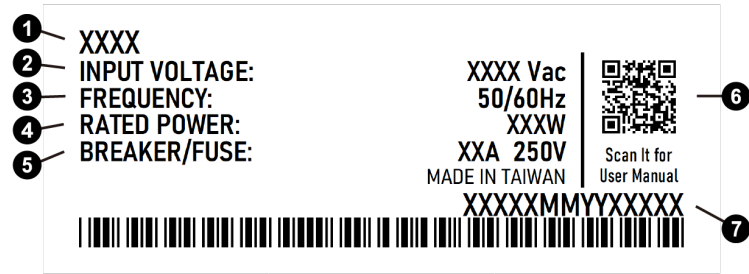
4. 各部の名称



01. フォグノズル	05. 電源スイッチ
02. ボタン	06. ヒューズ
03. ハンドル	07. 電源入力
04. タンクキャップ	08. 有線リモコンコネクター

5. ラベル情報

運転前に、本機背面のラベルをお読みください。



1. モデル名	5. ブレーカー／ヒューズ
2. 入力電圧	6. 取扱説明書QRコード
3. 周波数	7. シリアル番号
4. 定格電力	

6. フォグリキッド



注意！

フォグリキッドをタンクへ注入する前に、必ず電源を切ってください。タンクへ可燃性液体を入れないでください。本機内部へ液体が入った場合は、お近くの Antari 販売店へお問い合わせください。

- ・ Antari のフォグリキッドのみを使用し、混合または希釈しないでください。不適切な保管や他の液体の使用により、ヒーターが詰まり故障するおそれがあります。
- ・ 本機は、最高の性能が得られるよう、指定のフォグ液を使用して試験・調整されています。
- ・ 別の液へ交換するときは、混ざらないよう、あらかじめタンク内の液を空にしてください。
- ・ Antari の香料のみを、推奨比率（1:1000）で添加してください。他社製の香料や異なる比率を使用すると、ヒーターが詰まり故障するおそれがあります。
- ・ Antari が推奨するもの以外のフォグ液を使用した場合、本機の保証は無効になります。

7. 設置と手動操作



警告

本機が落下すると重傷を負うおそれがあります。高所へ設置する場合は、確実かつ強固に固定してください。

手順1：本機を平らで水平な硬い面の、十分に換気された場所に置きます。本機の周囲に50 cm以上の空間を確保し、付近に可燃性ガスや可燃物がないことを確認します。

手順2：タンクに Antari 推奨フォグ液を入れ、チューブがねじれていないことを確認します。

手順3：本機を電源コンセントへ接続します。本機背面の銘板を確認し、コンセントの電圧が本機の定格電圧に合っていることを確認してください。

手順4：電源を入れると予熱が始まり、ハンドルのボタンが赤色に点滅します。予熱には約2分かかります。動作温度に達すると赤色ランプが点灯に変わり、運転可能になります。

手順5：フォグを噴射するには、ハンドルのボタンを押します。停止するにはボタンを放します。

手順6：電源を切る前に、本機が停止していることを確認してください。長期間使用しない場合は、電源コードを抜いてください。

8. 操作設定

Z-800 III は次のモードで操作できます。本機が一度に受け付ける信号は1種類のみです。複数の操作モードを同時に使用した場合は、内蔵された優先順位に従って動作します。

- ・ 手動
- ・ タイマー
- ・ 有線リモコン
- ・ ワイヤレス

9. 本機の状態

9.1 表示ランプの説明

No.	状態	本体表示ランプ	リモコン表示ランプ	ブザー
1	温度センサー線断線	3秒ごとに2回点滅	3秒ごとに2回点滅	同時に鳴る
2	温度センサー線逆接続	3秒ごとに3回点滅	3秒ごとに3回点滅	同時に鳴る
3	ヒーター異常	3秒ごとに4回点滅	3秒ごとに4回点滅	なし
4	ヒーター過熱	連続高速点滅	連続高速点滅	なし
5	予熱中	連続低速点滅	連続低速点滅	なし
6	予熱完了	点灯	点灯	なし
7	電圧異常	なし	なし	連続音

10. Z-10 有線リモコン（標準）



Z-10 有線リモコンは Z-800 III の標準付属品です。使用方法是次のとおりです。

1. 有線リモコンを本機背面のコネクターへ接続します。
2. 緑色表示ランプが点灯すると、フォグを噴射できます。
3. 赤色ボタンを押すと噴射を開始し、放すと停止します。

※ 問題が発生した場合は、お近くの Antari 販売店へお問い合わせください。

11. Z-40 タイマー付き有線リモコン（オプション）



Z-40 タイマー付き有線リモコンは Z-800 III のオプションアクセサリです。使用方法是次のとおりです。

1. タイマー付き有線リモコンを本機背面のコネクターへ接続します。
2. 赤色ボタンを押すとリモコンの電源が入り（赤色表示ランプ点灯）、もう一度押すと電源が切れます（赤色表示ランプ消灯）。
3. 黄色ボタンを押すとタイマー機能がオンになります（黄色表示ランプ点灯）。DURATION（噴射時間）と INTERVAL（間隔）のつまみを必要に応じて調整してください。もう一度黄色ボタンを押すと、タイマー機能がオフになります（黄色表示ランプ消灯）。
4. 緑色ボタンを押すと噴射を開始し（緑色表示ランプ点灯）、もう一度押すと停止します（緑色表示ランプ消灯）。

注：

※ 使用するには、リモコンの電源を入れる必要があります。

※ タイマー機能がオフでも、緑色ボタンを押して噴射できます。

※ DURATION と INTERVAL のつまみはアナログ信号を使用するため、特定の時間を数値で設定することはできません。

※ 問題が発生した場合は、お近くの Antari 販売店へお問い合わせください。

12. Z-50 ワイヤレスリモコン（オプション）



Z-50 ワイヤレスリモコンは Z-800 III のオプションアクセサリで、送信機と受信機が含まれます。ペアリングは不要で、接続後すぐに使用できます。使用方法是次のとおりです。

1. 受信機を本機背面のコネクターへ接続します。
2. いずれかの赤色ボタンを押すと噴射を開始し、放すと停止します。

※ 開けた場所での通信距離は約 5 mです。現場の状況により異なる場合があります。

※ 問題が発生した場合は、お近くの Antari 販売店へお問い合わせください。

13. 点検とお手入れ



危険！

点検・お手入れを始める前に、電源コードを抜いてください。

- ・ 本機は常に清潔に保ってください。
- ・ エアコンプレッサー、掃除機、または柔らかいブラシを使用して、本機のほこりを取り除けます。
- ・ 外装は、軽く湿らせた布で拭くことができます。
- ・ 保管前に本機が完全に冷えていることを確認してください。内部に湿気がたまると故障の原因になります。
- ・ 最良の性能と出力状態を保つため、少なくとも月に1回は本機を運転することを推奨します。
- ・ ほこりや液体残留物が過度に蓄積すると、性能が低下し過熱の原因となります。

14. 仕様

Z-800 III	
入力電圧	AC 100～120 V、50／60 Hz、7.0 A
定格電力	800 W
予熱時間	約2分
フォグ液消費量	13 ml／分（出力100%）
連続運転時間	60分（出力100%）
タンク容量	0.8 L（0.21ガロン）
対応フォグ液	Antari FLG Regular Dense／Regular Dissipating Antari FLH Extremely Thin／Fast Dissipating Antari FLR Extra Dense／Extremely Fast Dissipating
使用環境温度	0～40 °C（32～104 °F）
操作方法	手動／有線リモコン／タイマー（オプション）／ワイヤレス（オプション）
DMXチャンネル	該当なし
インターフェース	該当なし
付属品	Z-10 有線リモコン
オプションアクセサリ	Z-40 タイマー付き有線リモコン Z-50 ワイヤレスリモコン
寸法	長さ315 × 幅128 × 高さ218 mm 長さ12.40 × 幅5.04 × 高さ8.58インチ

15. 保証に関する免責事項

本保証に基づく責任は、本製品の修理または交換に限定されます。不適切に使用された製品、または本来設計された目的以外に使用された製品について、当社は責任を負いません。また、当社以外で修理、改造もしくは組み立てられ、性能に影響すると当社が判断した商品、誤用、過失もしくは事故にさらされた商品、またはマニュアルの指示に反して使用された商品には、本保証は適用されません。当社から購入した商品の使用、販売または修理に関連する、いかなる損失または損害についても、当社は責任を負いません。

16. 本体寸法





付録I - 接地方法

本機は必ず接地してください。故障や破損が発生した場合、接地によって電流が抵抗の最も小さい経路へ流れ、感電の危険を軽減します。本機には、機器接地導体と接地プラグを備えたコードが付属しています。プラグは、地域の法令・規則に従って正しく設置・接地された適切なコンセントへ差し込んでください。

危険 - 機器接地導体を誤って接続すると、感電のおそれがあります。外側が緑色（黄色の縞がある場合とない場合があります）の絶縁体で覆われた導体が機器接地導体です。コードまたはプラグの修理・交換が必要な場合は、機器接地導体を通電端子へ接続しないでください。接地方法が十分に理解できない場合、または本機が正しく接地されているか不明な場合は、資格を有する電気技術者またはサービス担当者へ確認してください。本機に付属するプラグを改造しないでください。コンセントに合わない場合は、資格を有する電気技術者に適切なコンセントの設置を依頼してください。

本機は公称100 V回路で使用する機器で、図Aに示す形状の接地プラグを備えています。正しく接地されたコンセントがない場合は、図BおよびCに示すアダプターを使用して、このプラグを図Bの2極コンセントへ一時的に接続できます。適切に接地されたコンセントを資格を有する電気技術者が設置するまでの間に限り、この一時アダプターを使用してください。アダプターから出ている緑色の硬い端子、耳、その他の部分は、正しく接地されたコンセントボックスのカバーなど、恒久的な接地へ接続してください。アダプターを使用する場合は、金属ねじで固定してください。

